

## ダム工事積算資料の改定の概要について

### 1. ダム工事積算資料について、施工合理化調査結果を踏まえた改定

労務、資機材の変動により歩掛改定を行った工種【4工種10項目】

- ・コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-  
二次・三次破碎設備(1系列)の労務
- ・コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-  
二次・三次破碎設備(2系列)の労務
- ・コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-骨材運搬設備の労務
- ・フィルダム洪水吐工-  
アジテータートラックによるコンクリート運搬のサイクルタイム
- ・ボーリンググラウチング工-注入プラント①中央プラント方式の労務
- ・ボーリンググラウチング工-注入プラント②分散プラント方式の労務
- ・ボーリンググラウチング工-中央プラントの労務
- ・ボーリンググラウチング工-標準作業量グラウチングの作業時間
- ・ボーリンググラウチング工-  
リムグラウトトンネル施工歩掛等の②火薬使用量と⑨仮設備保守の労務
- ・仮設費及び共通仮設費(電気設備)-電気供給設備維持保守

### 2. その他

令和8年度建設機械等損料算定表改定に伴う建設機械規格の諸元名称の見直し。

### 3. 適用

改定内容については、令和8年4月1日以降に入札手続きを開始する工事から適用する。

(問い合わせ先)

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 ダム技術係

直通：03-5253-8453、FAX：03-5253-1604

# ダム工事積算資料の改定の概要について

---

国土交通省 水管理・国土保全局

治水課

令和8年2月

## ダム工事積算歩掛【4工種10項目】

ダム工事積算歩掛は、ダム工事の積算に用いる標準的な施工条件における単位施工量当たり、若しくは、日当り労務工数、材料数量、機械運転時間等の所要量について、工種毎にとりまとめたもので、全国の施工中のダムを対象とした施工合理化調査に基づき歩掛項目の追加や改定等を行っている。

### 労務、資機材の変動により歩掛改定を検討中の工種【10項目】

- 1) コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-二次・三次破碎設備(1系列)の労務
- 2) コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-二次・三次破碎設備(2系列)の労務
- 3) コンクリートダム堤体工-編成人員・効率等-編成人員-骨材運搬設備の労務
- 4) フィルダム洪水吐工-アジテータートラックによるコンクリート運搬のサイクルタイム
- 5) ボーリンググラウチング工-注入プラント①中央プラント方式の労務
- 6) ボーリンググラウチング工-注入プラント②分散プラント方式の労務
- 7) ボーリンググラウチング工-中央プラントの労務
- 8) ボーリンググラウチング工-標準作業量グラウチングの作業時間
- 9) ボーリンググラウチング工-リムグラウトトンネル施工歩掛等の②火薬使用量と  
⑨仮設備保守の労務
- 10) 仮設費及び共通仮設費(電気設備) -電気供給設備維持保守

# 令和8年度適用 ダム工事積算資料歩掛改定項目一覧

工種	検討項目	改定内容	コスト変動率	コスト変動要因	備考
コンクリートダム堤体工 -編成人員・効率等	編成人員 -二次・三次破碎設備 (1系列)	〈労務の見直し〉 普通作業員の人員が現行基準に比べ増加していることから、労務の見直しを行った。	労務 1.20	労務の見直し	労務の変化
コンクリートダム堤体工 -編成人員・効率等	編成人員 -二次・三次破碎設備 (2系列)	〈労務の見直し〉 特殊作業員の人員が現行基準に比べ増加していることから、労務の見直しを行った。	労務 1.35	労務の見直し	労務の変化
コンクリートダム堤体工 -編成人員・効率等	編成人員 -骨材運搬設備	〈労務の見直し〉 特殊作業員の人員が現行基準に比べ増加していることから、労務の見直しを行った。	労務 1.30	労務の見直し	労務の変化
フィルダム洪水吐工	アジテータトラックによる コンクリート運搬	〈サイクルタイムの見直し〉 待ち時間等のロス時間( $\alpha$ )が現行基準に比べ増加していることから、サイクルタイムの見直しを行った。	待ち時間等のロス時間 ( $\alpha$ ) 1.23	待ち時間等のロス時間 ( $\alpha$ )の見直し	待ち時間等のロス時間 ( $\alpha$ )の変化
ボーリンググラウチング工	編成人員 注入プラント ①中央プラント方式	〈労務の見直し〉 世話役、特殊作業員、普通作業員の人員が現行基準に比べ増加していることから、労務の見直しを行った。	労務 1.15	労務の見直し	労務の変化
ボーリンググラウチング工	編成人員 注入プラント ②分散プラント方式	〈労務の見直し〉 世話役、特殊作業員の人員が現行基準に比べ増加、普通作業員の人員が現行基準に比べ減少していることから、労務の見直しを行った。	労務 0.81	労務の見直し	労務の変化
ボーリンググラウチング工	編成人員 中央プラント	〈労務の見直し〉 世話役、特殊作業員の人員が現行基準に比べ増加していることから、労務の見直しを行った。	労務 1.14	労務の見直し	労務の変化
ボーリンググラウチング工	標準作業量 グラウチング	〈作業時間の見直し〉 準備跡片付の作業時間が現行基準に比べ増加、注入の作業時間が現行基準に比べ減少していることから、作業時間の見直しを行った。	作業時間 ・準備後片付け 1.40 ・注入 0.76	作業時間の見直し	作業時間の変化

# 令和8年度適用 ダム工事積算資料歩掛改定項目一覧

工種	検討項目	改定内容	コスト変動率	コスト変動要因	備考
ボーリンググラウチング工	リムグラウト トンネル - 施工歩掛等	<p>〈火薬使用量の見直し〉</p> <p>②火薬使用量において掘削分類C、Dの火薬使用量が現行基準に比べ増加していることから、火薬使用量の見直しを行った。</p> <p>〈労務の見直し〉</p> <p>⑨仮設備保守編成人員における普通作業員が現行基準に比べ減少していることから、労務の見直しを行った。</p>	<p>②火薬使用量</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C 1.17</li> <li>・D 1.33</li> </ul> <p>⑨仮設備保守編成人員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労務 0.65</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火薬使用量の見直し</li> <li>・労務の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火薬使用量の変化</li> <li>・労務の変化</li> </ul>
仮設費及び共通仮設費 (電気設備)	電気供給設備維持保守	<p>〈労務の見直し〉</p> <p>技術員の人員が新たに確認されていることから、労務の見直しを行った。</p>	<p>労務 1.20</p>	<p>労務の見直し</p>	<p>労務の変化</p>